

市民政 草の根

<http://kusanone-iwakuni.net/>

第35号 2025年10月

発行 市民政「草の根」
代表 井原 勝 介
住所 〒740-0017
山口県岩国市今津町
4-11-20
コーポ舁本 1階
電話 0827-21-9808
FAX 0827-21-9809



参院選敗北の責任をとつて石破首相が辞任、新しい首相が誕生。頻繁にトップを替えても党の体質が変わらなければ国民の信頼は決して回復しない。テレビで見ると手議員は昔の名前で出てはいる人ばかり。世襲、利益誘導、金権といった体質が簡単に変わるとは思えない。この政党は、すでに役割を終えたのかも。一方で、国民民主党や参政

自民党の体質

歴史から学ぶ

代 表 井原勝介

経済・金融

党が躍進、政策協議から連立まで、政局の鍵を握る存在になっていく。しかし、彼らの掲げる政策は、給付や減税、手取り増加など、国民受けする目先の対策に集中している。今やるべきは、根本的経済対策、アベノミクスによる異次元の金融緩和が円安を通じて異常な物価高を招き、日本経済は長期の低迷と物価高に苦しんでいる。まず第一歩として、日銀の政策転換により、利上げ、国債購入の停止などを着実に進め、経済・金融政策を正常な姿に戻す必要がある。

目を外に転じると、9月

戦争の危機

初め中国、ロシア、北朝鮮のトップが北京で一堂に会す。歴史は繰り返す。ヨーロッパでの戦争がアジアの戦争の引き金になるかもしれない。

安保法制により集団的自衛権が認められ、以来、台湾有事をにらんで、南西諸島への自衛隊基地の建設、ミサイルの配備が進められ、ここ岩国でも、先制攻撃も可能なミサイル部隊の訓練も、空母艦載機のFCLPも25年ぶりに行われた。防衛予算の大幅増額、指揮系統の統一など、日米の軍事一体化が急速に進んでいる。

不戦を誓ったはずの私たちが、再び本当に戦争をするのか、しかも中国を相手に。いや、誰もそんなことは望んでいない。やはり歴史から学ぶことは、軍事は動き出すと歯止めがかけられないこと。今、止めなければ

経済から安全保障までこの国の未来を決める重要な

私たちの手で

問題について、長期的視点から国民の良識を確実に反映する政治勢力が残念ながら存在しない。私たちを代表し、心から信頼できる新しい政治勢力が必要である、それは、他から与えられるものではない。私たち自身のために、私たち自らの手で作らなければならない。



広島被団協理事田中聡さんの講演
(5月25日草の根大会)



議員定数・選挙区の見直し

山々を紅葉が彩る季節になりました。

7月の参院選で自民党が惨敗し、その後のゴタゴタで、いまだに各党の公約・消費税減税、給付金、ガソリン減税などが全く進まず、それらに期待して投票した国民は蚊帳の外です。選挙前には誰もが「国民の声を聞きます!」「皆さんのための政治家になります!」と言うのに、今では内輪の権力争いに明け暮れています。

一方、山口県では来年早々行われる県知事選挙に向けて、現職と県議の新人が名乗りをあげ、保守分裂となりそうで私の周辺でもいろいろな話が聞こえてきます。

また、1年半後の県議会議員選挙では、県の人口が減少していて選挙区や定数の見直し検討会が発足しました。約3万人に1人という議員数でこれまで決められてきたようですが、1万数千人に1人が選出されている周防大島などは柳井市と合区にしてこれまでの2人から1人にすべきです。さらに現在の定数47人というのも多すぎると思いますが、合区や定数について決めるのは、議員たちの話し合いなので、たいした期待はできないのかもしれませんが。外部の検討メンバーでしっかり議論して欲しいと強く思います。

県議 井原すがこ

草の根議員レポート



た児童・生徒が、「助けて」の声を出不せないまま、不安や苦しみを抱え込み学校内で緊張した

いじめ被害を受けるが、その中で、いじめ認知件数が増えていることは、教師が小さないじめも見逃さないで積極的に取り組んでいく証だと思えるが、

で形が見えにくくなり早期発見が難しくなっている。今の子供たちを取り巻く環境は大きく変化し、最近のSNSを使つてのいじめなどは、陰湿

私は、1年前の初議会から、毎年いじめ対策について提言を続けているが、残念なことに、いじめは減ることなく、年々いじめ認知件数は増え続けている。



いじめゼロを目指す

おいでませ(2)

名勝 錦帯橋の範囲かも

横山のうかい広場にある「名勝 錦帯橋区域是ヨリ六十間 内務省」と刻まれた石碑。推測するに、これは錦帯橋が1922(大正11)年3月に国の名勝に指定された、その範囲で「この石碑から下流60間」を示すと思う。100年以上の風雪にさらされたことになる。錦帯橋下流にも類似の石碑がある。お探してください。

錦帯橋350余年余の間の流失、改修、建て替えなどの長い歴史を見てきたであろう石碑、あること自体が忘れ去られているのかもしれない。世界遺産にばかりのぼせないで、足元の歴史を見つめ直すことが大切ではと思う。

そこで一句
「名橋を人寄せだけじゃ愚かなり」

(辰乃仔)



状態が過ぐることで、体調不良となり長期の不登校になつている場合があることを見逃している。学校が、いじめを早期に認知し対応することは当然なこと、本来やらなければならない事は、いじめで苦しむ子がいなくなるように安心・安全な学校を作ることだと考えている。

教師は時間がなく、クラスの生徒一人ひとりをカバーするほど余裕がないと聞く。いじめを認知し対応することは、大きな業務負担なのは理解しているが、勇気をもって訴えている小さな相談を、ないがしろにしたために、本来なら友達と楽しく過ごすはずの学校生活が失われてしまった・不登校になった子供や家族の苦しみ、痛みそして将来への不安は経験した者でないと分からないと思うが、その子供や家族の人生が台無しになつてしまう事は忘れないで欲しい。

私は、子供たちが安心して学び、成長できるように学校内の環境整備を、これからも求めてまいります。

市議 広中英明

県議選の定数・選挙区の見直し

井原勝介

2027年の県議選に向けて、定数や選挙区についてその現状と見直しの方向性を探る。

選挙区問題検討協議会

現在、県議会に設置された協議会で検討が行われているが、議員の身分を議員自ら考えるというのは、公平性に欠ける。前回2023年の答申では、人口減少にもかかわらず定数等の見直しは行われなかった。やはり客観的な視点を入れる必要がある。

現在の定数と区割り

現在の定数 47人
2006年 4減49人
2014年 2減47人
選挙区数 15
選挙区ごとの定数 1〜9人、
(岩国・和木5人)

*2020年の国勢調査
県の人口 134万人あまり
県議1人当たりの人口

28,554人
選挙区の議員1人当たり人口
最多 長門市 32,519人
周防大島町 14,798人
(1票の格差2・20倍)

見直しについて

山口県の人口は現在126万人あまりと推計され、議員1人あたりの人口は3万人程度が妥

当とすれば、定数は41〜42人程度となる計算。

また、公職選挙法の規定によれば、選挙区の人口が県全体の議員1人当たりの人口の半分に満たない場合は、隣の選挙区と合区しなければならない。一番人口の少ない周防大島町は、前回合区の基準をわずかに521人上回っただけであり、今年の国勢調査でこの基準を下回れば、隣の柳井市と合区する必要がある。

選挙区	定数	選挙区	定数
下関市	9	長門市	1
宇部市	5	柳井市	1
山口市	6	美祢市	1
萩市・阿武町	2	周南市	5
防府市	4	山陽小野田市	2
下松市	2	周防大島町	1
岩国・和木町	5	上関・田布施・平生	1
光市	2	合計(15選挙区)	47

FCLPの強行

井原すがこ

25年ぶりにFCLP(空母艦載機離着陸訓練)が岩国基地で行われ、市民の平穏な生活は破壊された。岩国市は、空母艦載機を受け入れて以来、お金をもらいながら基地に協力し、FCLPは実施しないよう繰り返し要請して来たが、毎年のように予備基地に指定され、そして今回、完全に裏切られる形になった。

米空母は、例年11月頃横須賀に寄港し翌年5月頃出港する。その直前にFCLPが硫黄島で行われる。これまでは3ヶ月以上の長期間の寄港の場合にFCLPが義務付けられると言われていたが、今回、空母は8月30日に寄港したばかりであり、こんな短期間での訓練は異例。来年以降も春と秋の2回、FCLPが行われる可能性がある。



林前官房長官は「FCLPはやむを得ない」とすでに容認しており、これまでのように国に要請するだけでは、何の効果もない。

今後FCLPは実施しないという確約が取れるまで、岩国市として、基地には協力しない、交付金も返上するなどの断固たる対応をすべき。これ以上、足元を見られないように。

草の根文芸

決めたこと守る気持ちが身を守る・・・赤鯉そんぶん

ディールよりルールを守ってトランプさん・・・馬子

おい鳩子ウランが来れば人は去る・・・鉄腕アトムが好きな人



県議会本会議

稿歓迎

今後とも、会員の皆様と一緒にこの会報を作っていきまうので、何か言いたいことがあるときや、自分なりの文芸作品ができたときは、いつでも構いません、遠慮なく、事務局までお届け下さい。